

中学生向け概要版

# 第3期高鍋町 まち・ひと・しごと 創生総合戦略

TAKANABE  
TOWN



高鍋町  
TAKANABE  
TOWN

ちほうそうせい

# 「地方創生」って何だろう？

皆さん、テレビやインターネットなどで「地方創生」、「少子高齢化」や  
「合計特殊出生率」という言葉を聞いたことがありますか。



ええ、知ってるわ！  
少子高齢化は、生まれる子どもの数  
が減って、子どもの数よりも高齢者  
(おじいさん、おばあさん) の割合  
が多くなることで、合計特殊出生率  
は、1人の女性が産む子どもの数を  
計算したものよね。

でも・・・地方創生って  
いったい何だろう？



今、日本は人口が急激に減っています。生まれる子どもが少なくなり、  
日本を元気にしてくれていた人たちは、高齢になっていき、このままでは  
消滅してしまうまちが出てくるかもしれません。

まちに仕事がないと、多くの人は、仕事がたくさんある東京などの大都  
市に出て行ってしまいます。まちに人が少なくなることで、物を作ったり、  
売ったり、買ったりする人が減ってしまいます。

人が減っていくと、まちに活気がなくなり、お店がなくなったり、もし  
かすると学校や図書館もなくなってしまうときが来るかもしれません。

そうならないようにするため、国は、「まちを元気にして、そこに住んで  
いる若者を中心に、まちで仕事をして、結婚し子どもを育て、大都市へ行  
かなくても豊かに幸せに暮らせるようにしよう、そしてまちから日本を元  
気にしよう！」と決めました。国だけではなく、県やまちの皆さんも協力  
して一緒に日本を元気にしましょう！！というのが「地方創生」です。

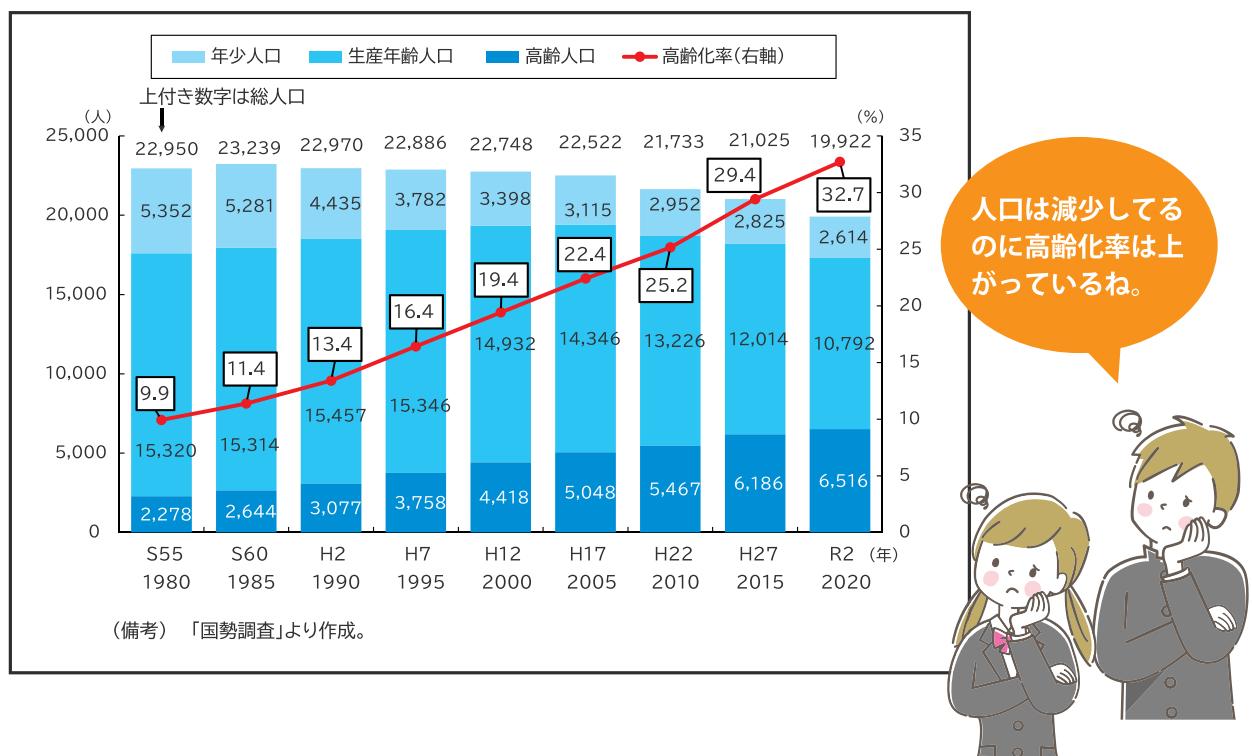
わたしたちが住む高鍋町でもこの国の地方創生の考え方に行わせて「第  
3期高鍋町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をつくりました。

# 高鍋町の人口ビジョン

高鍋町は「第3期高鍋町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作り、人口減少対策に取り組んでいます。現在、全国の多くの市町村では子どもが少くなり、高齢者が多くなる「少子高齢化」が進んでいます。こうした問題にしっかり対応するためには、まず自分たちの町の現状を知る事が大切です。そのために、人口ビジョンでは町の人口に関連する様々なデータを調べています。そして将来の人口がどのくらいになるか予測（人口推計）し、目標人口を決めています。

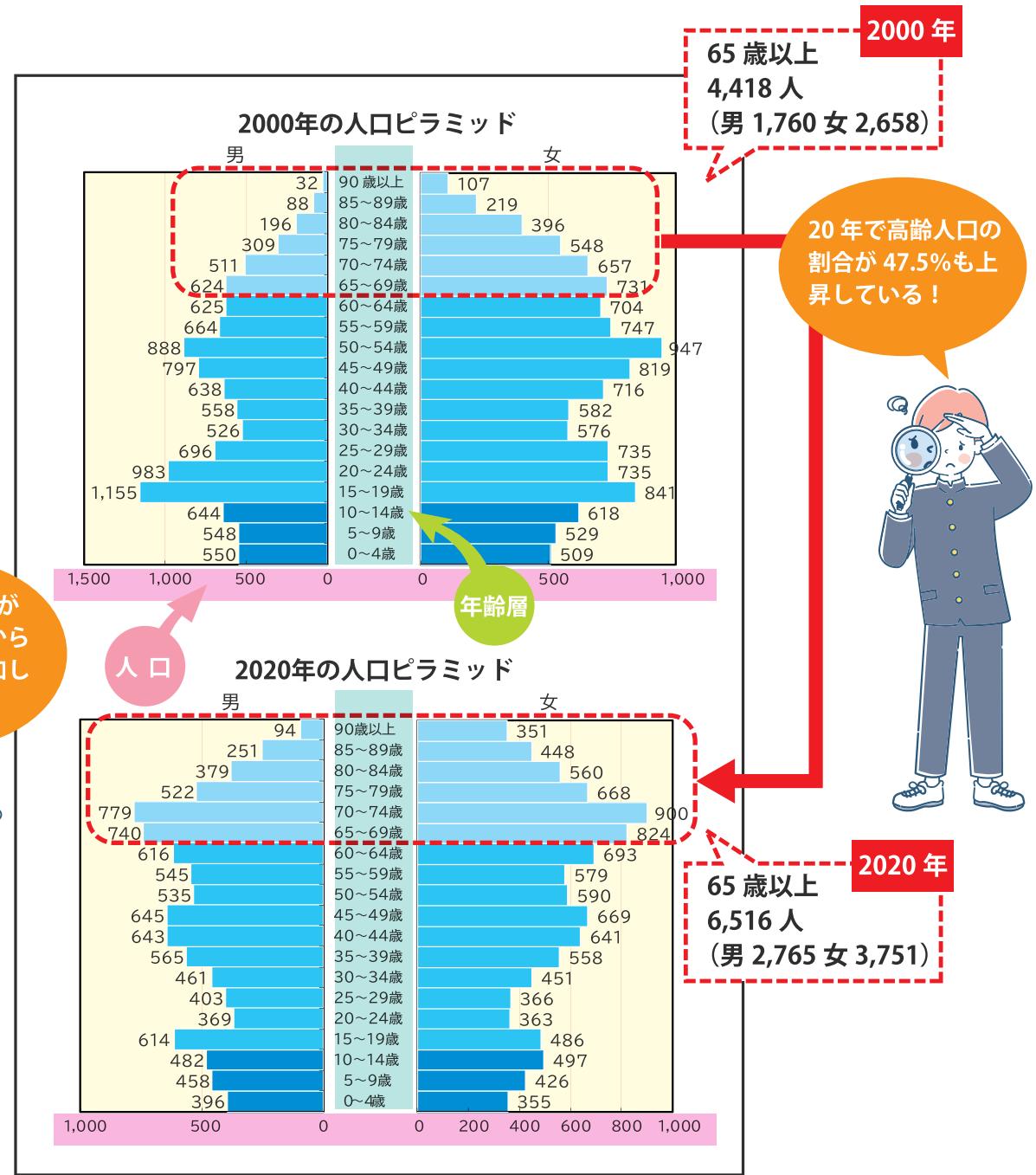
## ① 私たちが住んでいる高鍋町の人口はどうなっているの？

高鍋町の人口がどうなっているかを国勢調査（国が日本に住んでいるすべての人を対象に5年に1度行っている調査）の1980年から2020年のグラフを見ても分かるように、1985年以来、緩やかな減少を続けています。一方で高齢化率は上昇しています。



## ② 性別年齢別の人団ピラミッドでみてみよう

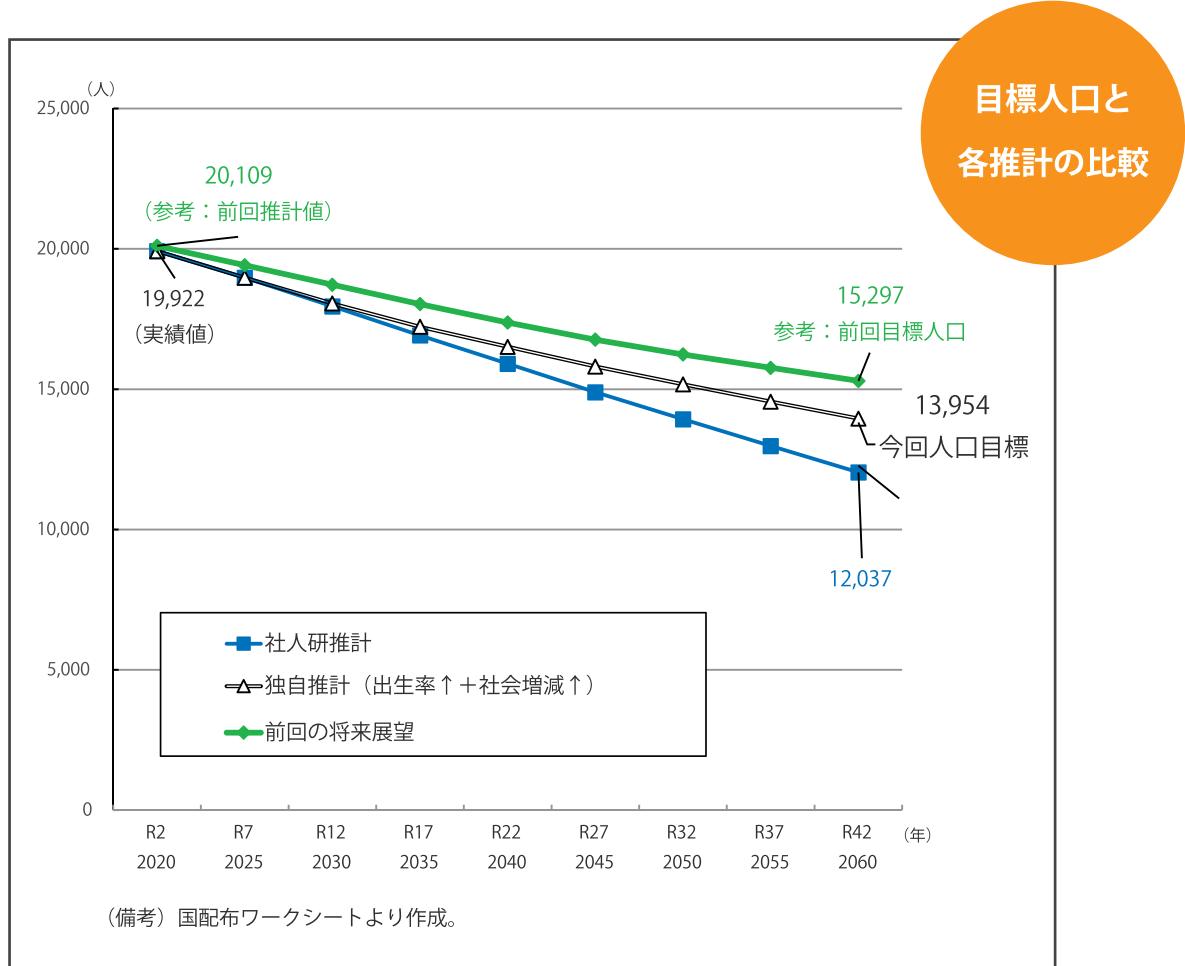
「人口ピラミッド」は、ある国や地域の年齢別・性別の人口について一目で分かるようにグラフで表したもので。横軸に人口の数、縦軸に年齢層を置き、男女別に分けて描かれます。高鍋町の人口ピラミッドの形を、2000年と2020年で比較すると、2020年には上の方が太くなっています。これは高齢化が進んでいることを意味します。



### ③めざすべき将来の戦略人口と展望

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）が計算した、高鍋町の将来人口の予測と実績値のグラフをみてみましょう。

2020（令和2）年時点の人口（実績値）が、19,922人となり、前回推計の20,109人を下回ったことから、目標人口を下方修正しますが、総合戦略の取組により合計特殊出生率を上げ、町から転出する人の数を減少させ、町に転入してくれる人を増加させることで、2060（令和42）年時点の人口13,900人（13,954人）を維持する目標を設定しました。



# 第3期高鍋町まち・ひと・しごと 創生総合戦略の基本的な考え方

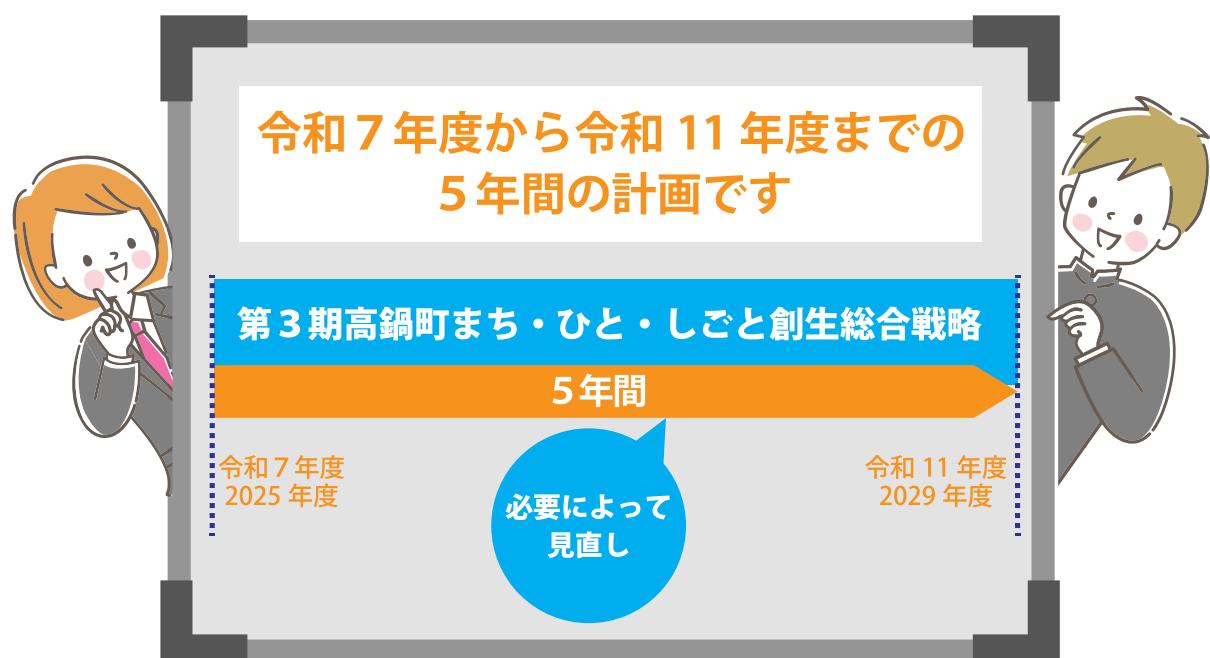
## ① なんのためにつくるの？

高鍋町では、「まち」「ひと」「しごと」を元気にするための総合戦略を作りました。この計画は、みんなが住みやすく、働きやすく、楽しいまちにしていくためのものです。

今、日本では子どもが少なくなったり、お年寄りが増えたりして、人口が減っている地域がたくさんあります。高鍋町でも、この問題にしっかり向き合って、まちが成長していくために取り組みを進めていきます。

総合戦略は、国や宮崎県の考えを参考にしながら作られたもので、高鍋町に合ったアイデアを取り入れています。みんなが安心して暮らせる、元気なまちを目指して頑張ります！

## ② 期間はいつからいつまで？



# 基本目標と取組の方向性

国は、地域を元気にするために、次の5つの大事なテーマ（柱）に沿った政策を考えるよう進めています。そして、高鍋町でも、この考えをもとにして、次の5つの目標を続けて取り組むことにしました。この計画では、まちのいろんな部署が協力し合いながら進めていきます。

簡単に言うと、「国が決めた大事なテーマを参考にしながら、まち全体で力を合わせて、みんなが住みやすく、働きやすいまちを目指して進めていきます！」ということです。

次のページから具体的な取組みについて説明します。

## 地方創生2.0の「基本的な考え方」

1 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生

2 東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散

3 付加価値創出型の新しい地方経済の創生

4 デジタル・新技術の徹底活用

5 「産官学金労言」の連携など、国民的な機運の向上

## 第3期高鍋町総合戦略の基本目標

基本目標1  
若者や女性に選ばれるまちづくり

基本目標2  
移住促進や交流人口の増加

基本目標3  
地域産業の高付加価値化

基本目標4  
デジタル・新技術の徹底活用

基本目標5  
自ら考え行動する高鍋町



基本目標 1

# 若者や女性に選ばれるまちづくり

基本的方向

結婚したいと思っている人が、お金の心配などで困らないようにお手伝いします。また、赤ちゃんが生まれてから子育てや学校のことまで、ずっと手助けできるようにします。そして、しごとと子育てが両立できる環境を作ります。

## 施策① 結婚や出産に向けた環境の充実

結婚や出産を希望する人が、その夢をかなえられるように応援します。

たとえば、結婚相手と会えるイベントをもっと増やしたり、みんなが知りたいことをわかりやすく伝えたりします。

それだけではなく、赤ちゃんがお腹にいるときから、生きて育てるときまで、ずっとサポートできる仕組みを作ります。

さらに、赤ちゃんができにくい人の治療のサポートや出産のお祝いの制度を充実させて、お金の心配が少なくなるようにします。



## 施策② 子育て支援

子育てをしている家族が感じる不安や困りごとをなくして、楽しく元気に子育てができるように、必要なサポートをしていきます。また、ほかの計画とも協力しながら、赤ちゃんが生まれる前から、子どもが大人になるまで、ずっと支援できる仕組みを作ります。

これによって、子どもとその家族が安心して過ごせるようにします！



## 施策③ 子どもの成長を支える体制づくりと施設等の充実

デジタル技術や新しい技術をしっかり活用できるような環境や仕組みを作ります。そして、将来、高鍋町で活躍できる人を育てるために必要なことを進めていきます。

また、学校などで子どもたちが元気に楽しく学んだり遊んだりできるように、建物や設備をもっと良くしていきます！



## 基本目標2 移住促進や交流人口の増加

### 基本的方向

高鍋町の素晴らしいところをたくさんの人々に知ってもらおう、もっと多くの人が高鍋町に来てくれるよう、まちの魅力をさらにみがいていきます。そして、県内外の人たちに高鍋町を広く紹介します。

高鍋町を訪れた人が「このまちに住んでみたい！」と思えるようなまちづくりを進めます。そして、高鍋町に住んでいる人たちが「ここに住んでよかった」「これからも住み続けたい！」と感じられるような素敵なかつづくりをしていきます！

### 施策① まちの魅力の創造

高鍋町の観光名所や地域の良いもの、公共施設などを整えて、まちの基盤をしっかりと作ります。そして、新しい魅力を生み出します。

さらに、住んでいる人たちの生活に役立つ取り組みや、まちを訪れる人が「こんなものがあったら便利だな！」と思うことを実現できる計画を進めていきます！

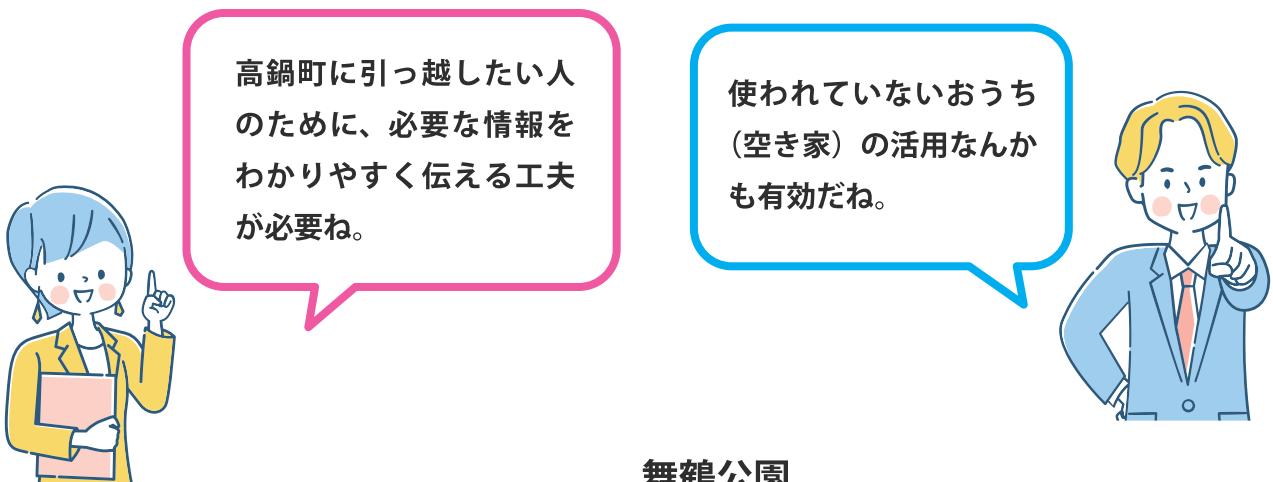
もっと多くの人が  
高鍋町を訪れるように  
したいわね。

「歴史と文教の城下町」に  
ふさわしい素敵なかつを  
めざそう！



## 施策② 移住・定住の促進

高鍋町のいいところをもっと増やして、それをみんなに感じてもらうだけでなく、「高鍋町に住みたい」「ずっとここに住みたい」と思ってもらえるようにします。そして、実際に高鍋町に引っ越してきてもらったり、ずっと住み続けてもらえるように必要なことを進めていきます。



舞鶴公園



春は梅、桜、  
ツツジと多彩な  
花が咲き、町民  
の憩いの場！

蚊口浜サーフポイント



## 基本目標3 地域産業の高付加価値化

### 基本的方向

男の人も女の人も、どの年代の人でもずっと働くようにします。また、高鍋町のしごとや産業がもっと発展するように、新しいお店や会社を始めるお手伝いをして、働く場所を増やします。そして、たくさん的人が働くチャンスを得られるようにして、「働きたい！」と思っている人が安心してしごとができるようにします。みんなの「こんなふうに働きたい！」という希望を叶えられるようにします。

### 施策① 働く場の創出

新しいしごとを作るために、「しごとを始めたい！」と思っている人を応援します。そして、高鍋町に新しく会社やお店をよんで、もっとたくさんの人が働くようになります。また、地域の経済を元気にして、みんなが働く場所を増やすための取組を進めていきます。

新しいお店や会社を  
始めたいと思っている人の  
サポートも必要ね！



まちの産業が元気になれば、  
新しい会社やお店が高鍋町  
にきてくれるかも！

### 施策② しごとを育む・働く機会の創出

今あるしごとをもっと成長させるために支援し、地域の経済や産業を強くしていきます。そして、「こんなふうに働きたい」というみんなの希望を叶えるために、必要なサポートを進めています。

次の世代の農業を担う人を  
育てたり、交流ができる場所  
があるといいわね。



仕事を探している人と、  
働いてほしい会社をうまく  
つなげるお手伝いをするよ。



## 基本目標4 デジタル・新技術の徹底活用

役場の手続をインターネットなどで簡単にできるようにしたり、地域の活動に住民がもっと参加できるようにします。そして、ずっと住みやすくて、便利な地域を目指し、いろいろな文化を持つ人たちが仲良く暮らせるようにしながら、環境にやさしい取り組みも進めます。

SDGs（※2）を実現しながら、ずっと住み続けられるまちになるといいわね。



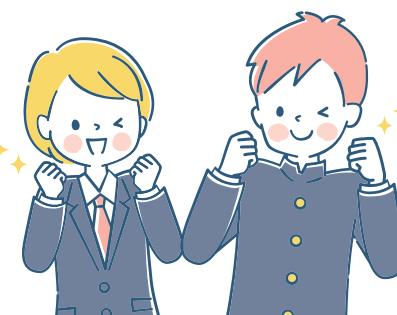
Society 5.0（※1）の考え方を取り入れて、新しい社会を目指そう！

※1 Society 5.0：インターネットやAIなどを使った、人に優しい未来の社会のことです。  
※2 SDGs：世界中の人が、これから先もずっと、幸せに暮らせるようにするための17の目標のことです。

## 基本目標5 自ら考え行動する高鍋町

高鍋町で「まち」「ひと」「しごと」を元気にするために、地域の人たちの意見や、まちの環境や必要なことに合わせて、柔軟に対応します。そして、これまで計画した大事な取り組みを進めるだけでなく、高鍋町をもっと良くするために必要な新しい取り組みも進めていきます。

地域で活躍する人を育てたり、外部の専門家をうまく活用する方法もいいかも！



さまざまな機関や団体と協力して、「まち」「ひと」「しごと」を元気にする取り組みを進めよう！

みんなで  
考えよう！

## これからの中鍋町

これからの中鍋町のために  
何が大事なのかよく分かったね！



でも・・・  
これから大人になって私たちは  
何をすればいいのかしら？

これまで説明したとおり、これから何もしないと、中鍋町の人口はどんどん減っていき、皆さんが大人になったとき、とても寂しいまちになってしまうかもしれません。

将来の中鍋町を支えるのは、今、これを読んでいる皆さんです。これからの中鍋町のために、まち全体でどのようなことをしなければならないのか、自分たちが今までできることは何なのか、大人になって何をすればよいのかを今のうちから考え、周りのみんなや家族と話し合ってみましょう。

◎ 中鍋町の人口が減らないようにするために、どのようなことをすればよいと思いますか？

[Large empty box for writing responses.]

◎ 中鍋町の良いところ、もっと伸ばした方がいいところは何だと思いますか？

[Large empty box for writing responses.]

◎ 中鍋町が元気で活力あるまちであり続けるために、皆さんが大人になったとき、自分たちは何ができると思いますか？

[Large empty box for writing responses.]

# 最後に・・・

高鍋町では、これから、高鍋町で生まれ育った人たちがまち住み続け、まちを支える人となってもらえるための取り組みを進めていきたいと考えています。

皆さんもこれから、高校や大学などへと進学し、町外で学生生活を過ごす人もいると思いますが、将来は、ぜひ高鍋町に帰ってきて、皆さんの力をまちの発展のために、そして、次の世代の人たちのために役立ててください。

これからたくさん勉強して、  
将来、大好きな高鍋町のために  
がんばるぞ！

私も、高鍋町に住み続けて  
元気なまちをつくっていくわ！



だいすき♥  
TAKANABE

Check!

高鍋町ホームページ  
からもうぞ！！





## 第3期高鍋町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

発行日 令和7年3月

発 行 宮崎県高鍋町

〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8437 番地

TEL : 0983-26-2018 ( 地域政策課・総合政策係 )

中学生向け  
概要版